

平成30年度（2018年度）
金沢大学大学院法務研究科
入学試験問題

小論文試験

D日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は5枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。

平成 30 年度（2018 年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	小 論 文
------	-------

出典：高橋慎一『感情労働と職場における第三者からの暴力』と題する論文

（関西労災職業病 472 号（2016 年））2 頁—7 頁

なお、出題に際して、文章中の「見出し語」やある範囲の文章を略するなど、原文の一部に改変を加えてある。

問 1 「感情の他律化」（下線部）とは何かについて、その背景事情も含めて 400 字以内で説明しなさい。

問 2 サービス業は客（および第三者）からの暴力にさらされやすい理由をふまえて、客（および第三者）からの暴力を受けやすい職種の労働者を守るための対策について、あなたの意見を 600 字以内で述べなさい。

下線部「感情の他律化」 3 頁 58 行